



四中だより

令和8年(2026年)

2月3日(火)

豊中市立第四中学校

2月は、「逃げる」ように過ぎていく



学校の塀を乗り越えて切られたイチジクの枝先に、柔らかい新芽が付いていました。明日は節分。季節を分ける日です。

暦の上では、明後日からは春となります。

「春立てるかすみの空に白河の関越えんと」した芭蕉の、寒い冬が終わり春を待ちわびた気持ちがわかるような気がしますね。

とはいえ、まだまだ寒さが厳しく北国の雪の多さに驚く毎日です。

三好達治の「雪」という有名な詩を思い出します。

太郎を眠らせ、太郎の屋根に雪ふりつむ

次郎を眠らせ、次郎の屋根に雪ふりつむ

大人になってからの方が、詩や言葉の深さを感じやすくなります。

元気でなくなるからでしょうか。

冬の季語に「三寒四温」というのがあります。ちょうど、今頃の時期、三日ほど寒くて四日ほど暖かくて、それを繰り返して春に近づいていくのです。

インフルエンザB型も流行っています。手洗い、うがい、そして、栄養のあるものをほどほどに食べて、しっかり睡眠をとりましょう。

受験生諸君、焦らずまずは体調づくりです。

「勉強の前に、その生活ぶりはどうやねん」、と檄(げき)を飛ばされていましたね。

2月は、28日しかないうえに祝日が二つもあって、あっという間に逃げていきます。

一日一日を大切に過ごしましょう。

各学年の2月の主な行事

- 全学年： 生徒議会(4日)・生徒会実行委員会(4日)
- 1年生： ホールでオーケストラ(3日)・学年末テスト(18~20日)
- 2年生： 学年末テスト(18~20日)
- 3年生： 私立入試(10,11日)、球技大会(12日)
公立特選入試(19,20日)、三者面談(24~27日)、
合唱祭(26日)